

# JEF 馬場馬術競技 L2課目

時間 4'45''(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	<b>A</b> <b>X</b> 収縮速歩で入場 停止ー不動ー敬礼 収縮速歩で発進	10					ペース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	<b>C</b> <b>S</b> 左手前蹄跡に入る 左へ直径8mの巻乗り	10					修正 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
3.	<b>SV</b> 左肩を内へ	10					修正、速歩の質 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
4.	<b>VL</b> <b>LーS間</b> 左へ直径10mの半輪乗り 左へハーフパス	10					修正、速歩の質 一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
5.	<b>SHCMR</b> <b>R</b> 収縮速歩 右へ直径8mの巻乗り	10					修正 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
6.	<b>RP</b> 右肩を内へ	10					修正、速歩の質 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
7.	<b>PL</b> <b>LーR間</b> <b>RMCH</b> 右へ直径10mの半輪乗り 右へハーフパス 収縮速歩	10					修正、速歩の質 一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
8.	<b>HP</b> <b>PF</b> 斜め手前変換、中間速歩 収縮速歩	10					修正、エラスティシティー、 バランス、グラウンドカバー 歩幅とフレームの伸展	
9.	HとPでの移行	10					明確でスムーズな移行 速歩の質	
10.	<b>FAK</b> 中間常歩	10			2		修正、背のサプルネス 活発さ、歩幅とフレームの伸展	
11.	<b>KB</b> <b>BR</b> 斜め手前変換、伸長常歩 中間常歩	10			2		修正、背のサプルネス 肩の自由さ、ハミへの伸展	
12.	<b>R</b> 左収縮駢歩で発進	10					明確でスムーズな移行 駢歩の質	
13.	<b>RMCHS</b> <b>SXP</b> 収縮駢歩 斜め手前変換	10					修正、駢歩の質 真直性	
14.	<b>PVE</b> <b>PV</b> 反対駢歩 直径20mの半輪乗り	10					反対駢歩の正しい姿勢と図形、 セルフキャリッジ、バランス、	
15.	<b>E</b> <b>ESHCM</b> シンプルチェンジ 収縮駢歩	10					明確でスムーズな移行、3～5歩の 質の良い常歩、駢歩の質	
16.	<b>MP</b> <b>P</b> 中間駢歩 収縮駢歩	10					歩幅とフレームの伸展、アップヒル傾向 真直性、グラウンドカバー	
17.	MとPでの移行	10					明確でスムーズな移行	

